

信楽園病院だより

103号 平成21年10月1日 発行

〒950-2087 住所 新潟市西区新通南3丁目3番11号 Tel 025-260-8200

FAX 025-260-8199

E-mail main@shinrakuen.com ホームページアドレス <http://www.shinrakuen.com>

マンモグラフィーのご紹介

放射線科

乳がんは近年著しく増えており、日本女性の20人に1人の割合で発症するといわれています。

しかし乳がんは早期発見により約90%の方が治癒します。よって早期発見が重要です。



〈ピンクリボン〉

《マンモグラフィーとは》

乳がんを診断する方法の一つで乳房のX線撮影のことです。触診でも判らないような早期の小さな乳がんも見つけることができます。

《撮影方法》

上半身はだかになって乳房を片方ずつひっぱり、専用の装置ではさみ圧迫します。これは乳房を薄くして内部の組織をわかりやすくするためです。また、X線の線量をかなり減らすことができるので被曝も減ります。圧迫の際には多少の痛みを感じることがありますが、病気を見つけるためには必要なことなので出来る限り我慢していただきます。生理前にはホルモンの関係で乳房が張って痛むことがあります。できればマンモグラフィー検査は生理が始まってから2~3日以降に受けられるのが良いでしょう。しかし、乳房に異常を感じるようなことがありましたら、時期に関係なく検査をお受けください。

検査は15分程度で終了します。



《当院での乳がん検診》

外科の診察日であればその日のうちに診察と検査が受けられます。結果は次回の診察で先生から説明があります。(外科の診察日：月、木、金)

乳房は女性にとってデリケートな部位です。当院では女性技師3名のスタッフで撮影を行っていますので、気軽に安心して検査を受けていただくことが出来ると思います。

もし心配で不安なところがありましたら悩まずに早めの受診をお勧めします。